

財政局財務部財政課
TEL 093(582)2002

令和4年度12月補正予算案

財 政 局

令和4年度12月補正予算案

I 規模

| | | |
|------|------------|-----------|
| 一般会計 | 57億 | 441万円 |
| 特別会計 | | 7,215万円 |
| 企業会計 | | 8億1,738万円 |
| 総額 | 65億9,394万円 | |

※別に債務負担行為 58億5,460万円を設定

II 補正予算案の概要

1 一般会計補正予算案

57億441万円

(1) 新型コロナの感染拡大や物価高騰等に対応する支援策 27億8,230万円

- ア 出産・子育て応援交付金事業 8億5,500万円**
妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じる伴走型の相談支援と令和4年4月以降の出産に対する10万円（妊娠時、出産時の合計）相当の経済的支援を一体として実施する経費。
- イ 福祉サービス事業所等への光熱費等支援事業 10億1,400万円**
福祉サービス事業所等における利用者への継続的なサービス提供体制を確保するため、光熱費等高騰による負担を軽減するための支援に要する経費。
- ウ 保育所等への光熱費等支援事業 5,540万円**
保育所等における利用者への継続的なサービス提供体制を確保するため、光熱費等高騰による負担を軽減するための支援に要する経費。
- エ 児童養護施設等への光熱費等支援事業 1,490万円**
児童養護施設等における利用者への継続的なサービス提供体制を確保するため、光熱費等高騰による負担を軽減するための支援に要する経費。
- オ 商店街プレミアム付商品券発行支援事業 7億800万円**
地域の消費を喚起し地域経済の活性化を図るため、福岡県の助成制度を活用して商店街等が自主的に取り組むプレミアム付商品券の発行支援に要する経費。
- カ 経営力強化サポート事業 1,600万円**
中小企業が抱える経営課題の抽出や分析、経営計画の策定を支援する専門家の派遣に要する経費。

キ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援給付事業

1億1,900万円

生活困窮者自立支援金の申請受付期間が3か月延長(令和4年9月から12月まで)されたことに伴い、増加が見込まれる給付費等に要する経費。

(2) 政策的経費等

12億5,700万円

ア ふるさと寄附金促進事業

6億7,700万円

「ふるさと北九州市応援寄附金」について、寄附金の増額(13億円)が見込まれることから、必要となる返礼品の調達等に要する経費。

イ 市制60周年記念事業

1,650万円

(他に債務負担行為2,500万円)

令和5年2月から実施する市制60周年記念に係る市民公募事業の実施及び広報に要する経費。

ウ ポストコロナを見据えた戦略的インバウンド誘致事業

1,000万円

水際対策の大幅緩和を契機として外国人観光客の本市への早期誘客を図るため、団体旅行向け宿泊助成や観光施設等の割引クーポン券の配付等に要する経費。

エ 北九州空港新規路線就航促進事業

4,800万円

北九州空港における国際線の受入再開を見据え、国際線チャーター便の支援や国際旅客の集客・PRに要する経費。

オ 北九州空港誘客強化対策事業

1,690万円

北九州空港の国内線に観光需要を取り込むため、個人型旅行商品に対する助成や、北九州空港到着便利用者へのジアウトレット行きのバス及び皿倉ケーブルカー・スロープカーの利用料金助成に要する経費。

カ 産地生産基盤パワーアップ事業

2億円

農業者の収益力強化を図るため、農業機械の導入や集出荷施設の整備費用の補助に要する経費。

キ プラスチック一括回収資源化事業

(債務負担行為 13億4,480万円)

令和5年10月から実施予定のプラスチック資源一括回収に係る「容器包装プラスチック」と「製品プラスチック」の中間処理及び再商品化に要する経費。

ク マイナポイント支援事業

2,340万円

マイナポイント第2弾^(※)取得のためのマイナンバーカードの申請期限延長に伴うマイナポイント出張支援窓口の体制増強に要する経費。

※健康保険証としての利用申し込みや公金受取口座の登録などで最大2万円分の

マイナポイントを付与する事業

ケ 医療扶助のオンライン資格確認導入事業

750万円

(他に債務負担行為520万円)

生活保護受給者の利便性を高め、医療扶助制度の適正かつ効率的な運営を促進すること等を目的に、マイナンバーカードによる資格確認を可能とするためのシステム改修に要する経費。

- コ 健康診査** **1億6,380万円**
 疾病を早期に発見し早期治療につなげるとともに、市民の健康増進にむけた自主的な努力を促すため、各種がん検診等の実施に要する経費。
- サ 学校給食異物混入対策事業** **5,790万円**
 児童生徒に提供する学校給食における異物混入対策として、「給食調理機械の一斉点検」、「給食調理器具の更新」に要する経費。
- シ 学校内通信ネットワーク等移設事業** **3,600万円**
 GIGAスクール構想に基づき整備した「無線アクセスポイント」と「端末用充電保管庫」について、新年度より新たに学級として使用する教室への移設に要する経費。

(3) 公共事業関連 **2億5,850万円**

- ア 響灘臨海工業団地立地促進事業**
(債務負担行為 28億5,200万円)
 響灘臨海工業団地における企業の土地需要に対応するため、国有地の取得に要する経費。
- イ 恒見朽網線関連事業** **(債務負担行為 3億円)**
 恒見朽網線（曽根新田工区）の令和5年度中の供用開始に向け、舗装工事を行う経費。
- ウ 道路メンテナンス事業** **(債務負担行為 2億9,000万円)**
 長寿命化修繕計画に基づき、徳力葛原線ほか2路線の橋梁及び横断歩道橋を補修する経費。
- エ 新日明工場建設事業（PFI）** **7,800万円**
 令和4年度の新日明工場建設事業について、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」関連事業に位置付けられたため、活用する地方債を変更し、それに伴い年度間支払額を変更することにより生じる経費。
- オ 吉志地元集会所増築事業** **(債務負担行為 130万円)**
 門司区の吉志地元集会所増築に係る設計等に要する経費。
- カ 災害復旧関連事業（港湾空港局所管施設）** **9,540万円**
(他に債務負担行為8,730万円)
 令和4年9月に発生した台風14号により被災した港湾施設の「災害復旧」及び「撤去」に要する経費。
- キ 災害復旧関連事業（市立学校・幼稚園）** **8,510万円**
 令和4年9月に発生した台風14号により被災した市立学校・幼稚園の「災害復旧」及び「樹木の安全点検」に要する経費。

(4) 人件費補正 **1億1,896万円**

人事委員会の勧告に基づく給与改定(＋0.15%)及び報告に基づく期末・勤勉手当支給割合の変更(＋0.10月)等に伴い、一般会計における職員給を補正するもの。

(5) 公共施設の光熱費補正 **12億1,932万円**

エネルギー価格の上昇等に伴う市内公共施設の電気・ガス等光熱費の増に対応するため、必要となる追加経費を補正するもの。

(6) 特別会計・企業会計に対する一般会計からの繰出金 **6,833万円**

人件費補正及び公共施設の光熱費等補正に伴い、特別会計及び企業会計に対する繰出金を補正するもの。

人件費補正に伴う繰出金補正額 **△3,794万円**

公共施設の光熱費等補正に伴う繰出金補正額 **1億627万円**

(7) 12月補正予算案の規模と財源内訳(一般会計)

12月補正予算案計上額(一般会計) **57.0億円**
(うち新型コロナウイルス感染症に対応する本市の支援策 **27.8億円**)

【財源内訳】

国県支出金 **29.5億円**
(うち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 **18.2億円**)
地方債 **1.4億円**
一般財源(ふるさと寄附金増額補正分及び令和3年度決算剰余金の活用) **26.1億円**

2 特別会計補正予算案 **7,215万円**

(1) 人件費補正 **△2,705万円**

国民健康保険特別会計ほか6会計 **△2,705万円**

(2) 公共施設の光熱費等補正 **9,920万円**

食肉センター特別会計、卸売市場特別会計 **9,920万円**

3 企業会計補正予算案

8億1,738万円

(1) 公共施設の光熱費補正

8億1,738万円

上水道事業会計ほか2会計

8億1,738万円

(2) 公営競技事業会計

(債務負担行為 9億4,900万円)

ボートレース収益拡大の取組みの一環として、若松外向発売所の移転新築に要する経費。

4 繰越明許費

63億726万円

道路、街路事業などにおいて、関係機関との協議等に日時を要したことなどの理由により、年度内の事業の執行ができない見込みのものについて、全会計で63億726万円を繰り越すもの。